

文化・伝統を語る
ストーリー



市立大学SCU
～地域魅力拡散し隊～

小島麻央さん 徳光芳耀さん
田窪らんさん

関門 "ノスタルジック" 海峡 ～時の停車場、近代化の記憶～

下関市民の皆さんは、下関・門司の海峡エリアが日本遺産に認定されていることはご存じですね。日本遺産とは、文化庁が地域の歴史的的魅力や特色を通じて日本の文化や伝統を語るストーリーとして認定するものです。今回は、そのストーリーに思いをはせながら、実際に私たちが散歩し、大好きになった2つの施設を紹介します！

まずは旧宮崎商館です。石炭輸出業を営む商館として明治40年に建設された建物で、開放的なベランダや洋館の内部に和室が存在するといったアンバランスさを感じられる館です。もう1つは、下関南部町郵便局。現役の郵便局舎の中では日本最古の建物で、10月のキャンドルナイトの時はノスタルジック感は最高潮なんです！

いかがでしょうか？ ぜひ皆さんも1度訪れてみてください！



STORY

古来より陸上・海上交通の要衝であった関門地域は、幕末の下関戦争を契機とした下関・門司両港の開港以降、海峡の出入口には双子の洋式灯台が設置され、沿岸部には重厚な近代建築が続々と建設された。狭隘な海峡を外国船が行き交う景観の中、日本が近代国家建設へ向け躍動した時代のレトロな建造物群が、時が停止したかのように現在も残されている。渡船や海底トンネルを使って兩岸を巡れば、まるで映画のワンシーンに紛れ込んだような、ノスタルジックな街並みに出会うことができる。



読者のお便り

市報の感想や絵手紙・イラストをお寄せください

方言ステッカー プレゼント！



市報の特集などへの感想、ご自身で描いた絵手紙をお寄せください。ご応募いただき、住所と氏名の記載がある方へ方言ステッカーをプレゼント！

※内容・個人情報は本紙への掲載、プレゼントの発送のみに使用します。
※氏名掲載不可の方は、匿名希望と記載してください。

▽はがきからのご応募
〒750-8521 南部町1番1号
下関市広報戦略課宛

▽QRコードからのご応募



感想



絵手紙

☆いつも知らない情報がたくさん載っているで、必ずし
っかり読み、必要な人に共有
しています。まだまだ下関は
魅力的な街になると思います。
これからも良い街づくりをし
ていきましょう。(JASR)

☆火の山素敵ですね！市民
にとつて当たり前の風景です
が、市外の方にとっては、す
ごい宝物なんだと思います。
私たちがその良さを再認識で
きるきっかけになったらいい
なと思いました。(匿名)

☆火の山の今後の計画を見て
びっくりしました！ すごく
ウキウキする計画で楽しみが
増えました！(きなわら)

☆特集「火の山再生プロジェ
クト、始動」について、現時
点で可能な施設があるのか、
各施設の完成予定スケジ
ュールが年度単位の粗いもの
で、どのタイミングで知人を
招待すればいいのかわかりま
せん。(せきつこ)

↓いつも市報をご覧いただき、
ありがとうございます。現在、
火の山公園は工事のため、
全面使用不可となっています。
山頂展望デッキ(ヒノヤマリ
ン)とアスレチックは年内、山
麓キャンプ場は年度内の完成
を予定していますが、工事進
捗等の状況により遅れる可
能性があります。今後も市民の
皆さんの「知りたい」を考
えて制作に努めます。(編集部)